

聖心女子大学におけるソーシャルメディア扱いのガイドライン

ソーシャルメディアとは、インターネットにアクセス可能で、情報交換が可能なあらゆる情報手段のことを指します。具体的には、Web ページ、その応用としてのブログ、プロフィール、Wiki など。SNS に利用できる Facebook、LINE、Instagram など。Twitter とその連携ソフト、情報投稿サイトである YouTube、ニコニコ動画などを総称します。

今やソーシャルメディアはその利便性と浸透によって、とても魅力的なコミュニケーションの手段となりました。情報の発信、収集、意見交換の場として、あるいは同じ興味や関心をもつ人と出会い、交流を国内外に広げる場として、充実した大学生活を送る上でおいに活用してください。

一方で、ソーシャルメディアは、扱いを間違えると予期せぬ重大な問題を引き起こすことも事実です。ソーシャルメディアを活用する際は、次の3点を心がけてください。

ソーシャルメディアの
特性をよく知っておこう

現在の自分と、
将来の自分を守ろう

他者に敬意を払おう

皆さんが早めに問題に気が付き、トラブルに巻き込まれないようにするためにこのガイドラインは作成されました。ガイドラインをよく読み、ソーシャルメディアをしっかりと理解したうえで利用してください。

●ソーシャルメディアの利用における情報の扱い

ソーシャルメディアでは、「友達設定」「リンク設定」「フォロー」など、他者による招待から交流が始まる場合が多くあります。そのような誘いがあった場合、それを安易に受け入れる前に、その行動がどのような結果を生み出すかを考え、好ましい結果や失敗の事例などを良く知り、慎重に対応する必要があります。

・貢献できる参加者になる

あなたがソーシャルメディアに参加する際は、良識ある態度で参加するとともに、そのメディアに対して貢献できるよう心がけてください。議論を乗り取り、自分や自分の所属する組織の宣伝に関する情報を投稿するなどして、

議論の方向を転換してはいけません。自分を宣伝する行為は読み手からネガティブに受け取られ、Webサイトやグループから追放されることもあります。

- **よく考えてから投稿する**

「プライベート」なソーシャルメディアサイトなどというものは存在しません。鍵付きアカウントや非公開グループであっても、第三者に情報が漏れるものだと考えてください。投稿がされた日からずっと後になっても、検索サイトはあなたのWeb上での発言や投稿した写真を探し当てることができます。コメントは転送やコピーをされる可能性もあります。あなたが発言を削除した後でも、アーカイブシステム（履歴システム）は情報を保持し続けます。ある特定の話題に対して気分を害したり、怒りを覚えたりした場合、その話題について冷静に考えられるようになるまで投稿するのを控えましょう。一時の感情で発言するのは大変危険です。公共の場で、快く共有できるような情報だけを投稿するようにしましょう。

- **発信内容は、将来まで影響する**

あなたは、あなた自身のサイト上での発言や、他者のサイト上での発言に関して、責任を持たねばなりません。ソーシャルメディア上でも、著作権の侵害や商標の安易な使用、誹謗中傷や、名誉毀損、（法廷で判定される）わいせつな表現にならないよう責任を持つ必要があります。最近では、就職活動において、雇用者が雇用希望者をWebで検索することが増えてきています。あなたがWeb上で発言したことが将来あなたを困らせることがないよう、よく気をつける必要があります。

- **同質的な情報に埋まりやすくなる**

ソーシャルメディアは、あなたが好ましいと思う情報を提示し、同じ関心や価値観を持つ人同士がつながりやすくなるようプログラムされています。その結果、同質的な情報に埋もれてしまい、特定の意見や思想が増幅されてしまうことがあります。特定のソーシャルメディアだけでなく、異なるメディア（新聞、テレビ、雑誌など）を確認し、多様な人々との交流を積極的にもつことを心がけましょう。

以下、利用上の留意点を示します。

【守秘義務を守ること】

聖心女子大学や聖心女子大学に所属する教職員、学生、卒業生、そしてあなたの友人に関して、守秘義務のある情報や私的な情報について、Web上に発言してはいけません。どの程度機密性がある情報なのか、発言・投稿する前によく考えてください。

【プライバシーを守ること】

ソーシャルメディア上で、本人の許可なく他人の個人名や写真を掲載したり、それらを用いた議論を行ったりしてはいけません。あなたが公共の場で表現しないようなことは、Web上でも同じように表現してはいけません。

【間違いは正して明記すること】

もしあなたが誤った内容を発信してしまった場合は、それを認め、素早く訂正してください。ソーシャルメディア上に投稿した場合、あなたは以前の投稿自体を削除して投稿し直したいと思うかもしれません。しかし、修正以前の古い記事をそのまま保持している人もいます。訂正したことを明記することが賢明です。

【他者に敬意を払うこと】

よくない行動について議論する、あるいは特定の考えや人物を批判する場合、他者に配慮することを十分に心がけて下さい。

【偽名を使わないこと】

誰か別の人になり済まないこと。匿名による発言であっても、追跡ツールを用いれば、誰が発言を行ったか特定することができます。

● ソーシャルメディアにおける安全性とプライバシーの保護について

インターネットは世界中の利用者に開かれています。しかし、扱いを間違えると危険に遭遇することもあります。また、被害者ではなく、知らないうちに加害者になっている場合もあります。ソーシャルメディアを使用する際には、次のようなことを自問するようにしてください。

あなたのプロフィールや個人情報、写真を閲覧されないよう、限定公開やプライバシー保護の設定をしましたか？

あなたの個人情報について、部分的に閲覧を制限することはできても、完全に

制限することはできません。そして、既に誰かがあなたの情報を共有してしまっている場合、その情報に対して、あなたはもうコントロールすることはできません。

詐欺師や他人のアカウントを奪う「なり済まし」の被害を受けないよう、個人情報には公開しないことが大切です。自分の家の住所や電話番号を掲載しないことはもちろん、パスワードの更新なども定期的に行ってください。また、推理によって個人の情報が特定されないように、発信内容に注意しましょう。

個人情報がどのように悪用される可能性があるか考えたことがありますか？

見知らぬ人にあなたの情報をどれだけ知られても構わないと思っていますか。自分の携帯電話の番号、住所、e-mail アドレス、時間割、所有物のリストなどを公開してしまった場合、あなたの公開した情報にアクセスする全員が、あなたのプライベートや大切な空間を保護・尊重してくれるとは限りません。近所の風景写真をアップしただけのつもりが、GPS 情報が付加されていて、住所が判明したという事例もあります。値引きの条件として、携帯電話でメールすることを要求された場合、その値段で、あなたのメールアドレスを売っているのと同じであることも知っておく必要があります。

大切な人が、あなたのことを、あなたが公開した記事や写真をもとに評価しても、大丈夫ですか？

あなたの公開しているプロフィールから、大学の教職員や学内外の友人はどんなイメージを抱くと思いますか。将来、あなたが就職を希望している企業の人や大学院入試の面接官がこのプロフィールを見たら、どんなイメージを抱くでしょうか。隣人、家族、両親はどうでしょうか。どの情報を公開すべきで、どの情報を非公開にすべきか、考えていますか。

情報は公共の場で披露しても大丈夫な内容ですか？

あなたが Web 上で公開しようとするメッセージの内容が、実際に顔を突き合わせての会話や電話での会話、その他のメディアによる会話において不適切なものであるならば、ソーシャルメディア上においても同様に不適切です。あなたが Web 上に掲載しようとしている内容は、新聞や雑誌に明日、あるいは 10 年後に載っても大丈夫ですか。よく自問してください。

インターネットに発信した情報は取り消すことが困難なことを知っていますか？

冗談のつもりで投稿した発言を撤回することができるでしょうか。インターネットの情報は、様々なコンピュータにキャッシュ（書き込まれた情報に関する記録）としていつまでも残ることがあります。したがって、インターネット上に書き込まれた情報を削除することは大変困難です。あなたのインターネット上で発言は、原則としてインターネット上に残り続けます。すなわち、一度発信した情報を削除することは実質不可能なのです。

自分以外の写真や情報に関して投稿する際、きちんと許可を取っていますか？

あなたは、有名人のネット画像を許可なく投稿に使用して、有名人の肖像権（パブリシティ）や撮影者の著作権を侵害していませんか。知らない人の写真、友人の写真を、本人の許可なく撮影し、投稿に使用して個人の肖像権（プライバシー）を侵害していませんか。ソーシャルメディアの利用に写真・動画の投稿は欠かせなくなっていますが、一般人であっても撮影の許可と公開の許可の両方がなければ肖像権侵害にあたります。

スパイウェアやインターネットウィルスから保護するためのソフトはインストールされていますか？

インターネットのサイトの中には、スパムメールを送るために、あなたの個人情報を読み取ろうとするものもあります。また、あなたのパソコンの中にあるデータを破壊することを目的として作られたウイルスに感染するよう、リンクの貼られたサイトもあります。このウイルスは、あなたと交流のある誰かのパソコンにも感染していきます。

ウイルスなどによる破壊的な攻撃に備え、ポータブルハードディスクやUSBメモリにあなたのデータのバックアップを取ることを忘れないようにしましょう。

● 大学名を明示してインターネット上に発信する場合の注意事項・遵守事項

本学がマスコミでの情報発信に一定のルールをもうけているのは、情報が独り歩きして興味本位に扱われ、大学の伝統や品格を損なうことのないよう配慮して

いるためです。ソーシャルメディアの場合は、マスコミ以上に心配な要素があります。

あなたが大学の名前を使ってソーシャルメディア上で発言を行う場合、他のユーザーたちはあなた個人のことを知らないのだということを心に留めておいてください。他のユーザーたちは、あなたの発言を「大学を代表しての発言」として受け取るかもしれません。あなたの発言は直接、聖心女子大学を反映します。よく気をつけ、礼儀正しく振る舞うようにしてください。

聖心女子大学の名前が明示されたソーシャルメディアサイトを立ち上げたり、聖心女子大学の学生であることを明記して Web 上に発信したりする場合には、これまでのガイドラインに加えて、以下のことを遵守してください。

【発信に際して】

・正確な情報発信に努めること

発言する前に、その発言の内容に虚偽がないことを確かめてください。発言後にその発言の訂正や撤回の旨を投稿するのではなく、発言の前に、情報源に照らし合わせてその情報の真偽を検証することが必要です。あなたの発信した内容が、あなた自身を傷つけるだけでなく、興味本位に扱われて、大学の伝統や品格を損なう原因にならないよう注意してください。

・発言が偏らないよう注意すること

個人を標的にした侮辱やわいせつな発言やヘイトスピーチ、そして、聖心女子大学のコミュニティに受け入れられないような行為に従事・加担しないこと。また、他者のプライバシーや、政治思想や宗教といった繊細な問題についての発言の際にはよくよく熟考してください。

【ソーシャルメディアサイトを立ち上げる場合】

・承認を求めること

聖心女子大学の名前が明示されたソーシャルメディアサイトを立ち上げたり、そこで発言を行ったりする場合、大学の許可が必要です。また、明示していないつもりでも、相互の情報をつき合わせると、聖心女子大学であると特定される場合も同様です。所定の手続きで、承認を得てください。

・責任を持つこと

あなたがソーシャルメディアに書き込んだ内容について、最終的に責任を

持つのはあなたです。ただし、聖心女子大学を代表してソーシャルメディアサイトに参加することはあなたの権利ではなく、条件付きで許可されたことです。したがって、ソーシャルメディアサイトへの発言は慎重に、そして責任を持って取り組んでください。

- **管理人を決めコメントを監視すること**

ソーシャルメディアサイトを立ち上げる場合は、不適切な発言が拡大しないように、発言やその内容を定期的に監視できる者を管理人として任命し、サイトの保全に努めてください。管理する側にとって、フォロワーや閲覧者からのコメントは歓迎すべきものです。しかし、コメントが表に出る前に、管理人がそのコメントを閲覧し承認しなければ公開できないように設定しておくことをすすめます。また、そうすることでスパムコメントを削除することもできますし、攻撃的、あるいは無意味なコメントをする個人をブロックすることも可能です。

- **聖心女子大学のロゴを無断で使用しないこと**

あなたが大学の名前を明示してソーシャルメディアに投稿を掲載する場合も、大学のロゴを無断で使用しないで下さい。ロゴの使用については、別途許可が必要となります。

【参考にした資料】

- ・ *Guidelines for the Use of Social Media, UNIVERSITY OF MICHIGAN, 2011*
Copyright © University of the Sacred Heart, Tokyo 聖心女子大学